

防災ジャパンドプロジェクト ～動画による防災人形劇・防災ワークショップ～ 保護者・先生用解説資料

<学習のねらい>

本動画のゲームや体験活動を通して、防災知識を得るとともに、防災意識を高めます。

<学習のポイント>

1. 防災人形劇「3びきのこぶた危機一髪！」(35分)

オオカミが引き起こすいろいろな災害（台風、地震、水害、火事、雷等）に対して、こぶたの3兄弟が協力して災害を乗り切る物語を見て、災害の際に、「慌てず、落ち着いて行動すること」が大切であること、また、そのためにどうしたらよいかを学びます。

動画の中で、こぶたが「あわてない、あわてない」と繰り返し言っています。「もしも」に備えて日頃から必要なものを準備したり、確認したりしておくことが、有事の際の「慌てず、落ち着いた行動」につながります。どんなことを準備しておいたらいいのか考えてみましょう。

◆ポイント

- ・地震：机の下にもぐりましょう。
- ・洪水：高いところに避難しましょう。※避難場所を確認しておきましょう。
- ・雷：すぐに屋内に避難しましょう。
- ・火災：消火器の場所を確認しましょう。

◆プラスアルファの問いかけ例

- ・台風に備えて、どんなことを準備したらいいか考えてみましょう。
例) ベランダや庭の植木鉢、洗濯用品など、とばされやすいものを片づけておきましょう。
- ・火事に備えて、どんなことに気をつけたらいいでしょう。
例) 家の周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。※発火、放火、類焼などを避けるためです。

2. ワークショップ：防災ジャパンドと一緒にうちチャレンジ！《ゲーム編》

(1) 防災カードゲーム『なまずの学校』(11分20秒)(2問)

◆ポイント

- ・高得点がついたものは、「被災地でもすぐ手に入りやすいもの」「使いやすいもの」であることを知ましょう。
- ・火災では「背の高さ」をこえたら消そうとせず、周囲に呼びかけながらすぐに避難しましょう。

◆プラスアルファの問いかけ例

「ジャッキ」などの道具が、ご家庭・学校近辺でどこに保管されているかしらべてみましょう。

(2) 防災グッズ暗記クイズ『7・30（セブンサーターデー）』（13分53秒）

◆ポイント

新型コロナウイルスの感染が広がる中で、台風による浸水や大地震などの災害が発生した場合、大勢の人が避難所で過ごすことによるクラスター化が懸念されます。自宅の浸水や倒壊の恐れがない時は、感染拡大防止のために避難所ではなく、自宅で避難生活を送ることになります。その際に必要となる「防災グッズ7品目」をクイズをとおして覚えましょう。また、家庭内の保管場所をおうちの方と一緒に確認するとともに、不足しているものがあれば準備をしましょう。

◆動画で登場する答えの補足情報

- ・水 : 1人1日2L×家族の人数×7日分
- ・非常食: 冷蔵庫、冷凍庫のものとあわせて7日分。

(3) 水害きせかえゲーム（13分53秒）（4問）

◆ポイント

水害発生で避難するときに必要となる防災グッズを知りましょう。また、家庭内の保管場所をおうちの方と一緒に確認するとともに、不足しているものがあれば準備をしましょう。

◆プラスアルファの問いかけ例

ハザードマップで、地域における水害の危険性や避難場所、避難経路などをたしかめましょう。

3. ワークショップ：防災ジャパンダと一緒におうちチャレンジ！《体験編》

(1) 身の回りの物で応急手当（13分13秒）

◆準備するもの

- 新聞紙(朝刊)1日分
- 大判ハンカチ(50センチ位)2枚
- ポリ袋2枚
- 大きめのレジ袋1枚
- ネクタイ2本

◆注意点

- ・体験中はネクタイやレジ袋が首にからまったりしないよう、子どもだけではなく、必ず大人の方と一緒に行うようにしてください。

◆ポイント

- ・災害時は止血、骨折などの軽微なけがは、自分達で応急手当をすることの必要性を知りましょう。
- ・止血と骨折の応急処置のポイントと方法を学びましょう。

◎止血

- ・傷口や血液を直接さわらない（血液に触ることですうつる病気があることを知りましょう）
- ・5～10分以上、傷口を心臓よりも高い位置に固定しましょう。
- ・止血が終わるまで（傷口がかたまるまで）患部を見ないようにしましょう。
- ・ひもでしばる際には、傷口の上に結び目が来ないようにしましょう。

◎骨折

- ・添え木のかわりに、折りたたみ傘、ラップの芯、雑誌、新聞紙なども利用できます。
- ・首の後ろの部分にハンカチをはさむと痛くありません。
- ・ひもでしばる際には、傷口の上に結び目が来ないようにしましょう。

(2) 紙食器づくり (13分35秒)

◆準備するもの

- ・新聞紙2枚
- ・(もしあれば)薄手のビニール袋・セロハンテープ・段ボール

◆ポイント

手軽に手に入る材料で、非常時の食器が作れることを知りましょう。

◆プラスアルファの問いかけ例

作成した食器をどのような時に使うのか考えましょう。(避難所生活について知りましょう。)

<用語集>

・ゲリラ豪雨 (げりらごうう)

集中豪雨の一種で、突発的で天気予報による正確な予測が困難な局地的大雨のこと。

・阪神淡路大震災 (はんしんあわじだいしんさい)

1995年1月17日に兵庫県南部を震源として発生した大きな地震。

・東日本大震災 (ひがしにほんだいしんさい)

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で発生したマグニチュード9.0、最大震度7の日本観測史上最大規模の地震。

・西日本豪雨 (にしにほんごうう)

2018年6月28日から7月8日にかけて、1府10県で大雨特別警報が発令され、広島県、岡山県、愛媛県をはじめ広範囲にわたって土砂災害など甚大な被害をもたらされた。

・ハザードマップ

自然災害が発生した時に、危険と思われる個所や災害時の避難場所などを地図にまとめたもの。

・複合災害 (ふくごうさいがい)

複数の災害がほぼ同時に起こること。本動画では、コロナウイルスへの感染の危険がある中で、台風による浸水や大地震などが起こった場合を想定している。

・内水氾濫 (ないすいはんらん)

内水(市街地に降った雨のこと)は、通常、下水道によって河川へ排水されるが、この処理能力を超えた場合に発生する氾濫のこと。最近ではゲリラ豪雨などの際に内水氾濫の被害が増えている。

・クラスター

小規模な集団感染や、それによってできた感染者集団のこと。

・添え木 (そえぎ)

骨折しているところを固定するもの。患部を固定し安静にすることで苦痛を軽減し、神経・血管を傷つけ、悪化することを防ぐために行う。

<ご参考>

動画の中でご紹介している「地震 ITSUMO.COM」のサイトは以下よりアクセスできます。
動画と合わせてご利用ください。

◆応急手当

[http://www.jishin-](http://www.jishin-itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E5%BF%9C%E6%80%A5%E6%89%8B%E5%BD%93/)

[itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E5%BF%9C%E6%80%A5%E6%89%8B%E5%BD%93/](http://www.jishin-itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E5%BF%9C%E6%80%A5%E6%89%8B%E5%BD%93/)



◆紙食器づくり

[http://www.jishin-](http://www.jishin-itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E3%82%B5%E3%83%90%E3%82%A4%E3%83%90%E3%83%AB%E3%82%AD%E3%83%83%E3%83%81%E3%83%B3/)

[itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E3%82%B5%E3%83%90%E3%82%A4%E3%83%90%E3%83%AB%E3%82%AD%E3%83%83%E3%83%81%E3%83%B3/](http://www.jishin-itsumo.com/2016/08/4%E3%80%80%E3%82%B5%E3%83%90%E3%82%A4%E3%83%90%E3%83%AB%E3%82%AD%E3%83%83%E3%83%81%E3%83%B3/)

